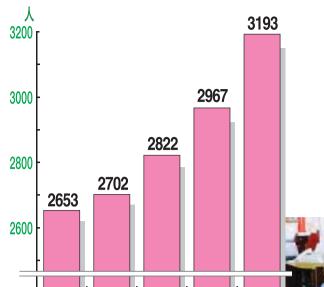


## CONTENTS

- ●市民自ら考え自ら行動し実現へ…2
- ●権利擁護センター……4
- ●部長マニフェストの達成状況……5
- ●お知らせ……10
- ●輝いている人…… 25
- ●フォトニュース…… 26







> 毎週、岩本周治さん (宍粟) 宅に近所の人10 人程度が集まり、いきいき百歳体操を行っている。 家から歩いて行くことができる近い場所で、と気心の知れた仲間と楽しくしているのが続けていける 秘訣

数字で見る

## 要介護認定者

## いきいき百歳体操で 元気なうちから介護予防

高齢化に伴い、介護を要する状態であると 市が認定する要介護認定者の数が年々増加 しています。平成25年3月末現在3193人 で、前年に比べ226人増加。65歳以上の被 保険者の5.2人に1人が認定されていること になります。

同時に介護サービスに掛かる経費である 介護保険給付額も大幅に増大しています。 平成23年度は約38億7800万円。前年に 比べ約2億3800万円増加しています。

皆さんが負担している介護保険料は、要介護認定者が必要とする介護サービスの総費用から算出しています。そのため、適切な介護サービスの利用と元気なうちからの介護予防の取り組みは介護保険料の上昇を

抑える力となります。

介護を要する状態となるきっかけとして 多いのが骨折や転倒など。体を動かさなく なり、心身の機能の低下につながるからで す。それらを防止するためには、日ごろか ら体を動かし体力や運動機能を維持するこ とが大切です。

そこで市では、年齢や体力に合わせて健康・体力づくりができる運動「いきいき百歳体操」の実践をすすめています。4月末現在、地域の公会堂や個人宅など市内104か所で定期的に行っています。介護を予防し健康で生き生きとした生活を送れるよう、近所の会場に足を運び、体操をする習慣を身につけましょう。

